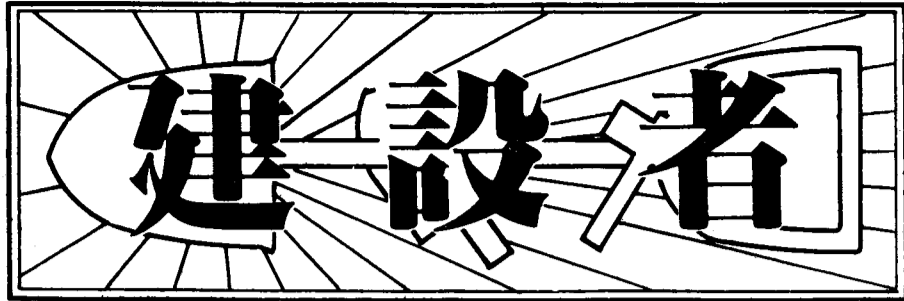


今月の葛飾組織現勢

2010年6月1日現在	5607人
加入	14人
転入	6人
脱退	58人
転出	2人
2010年7月1日現在	5567人



東京土建一般労働組合

葛飾支部

〒124-0012 葛飾区立石8-34-4
 電話 (5698) 1261
 FAX (5698) 1262
 発行人 細貝文洋

日常拡大 (6~8月) 目標到達表

	1月1日付人員	7月1日付人員	日常拡大 拡大目標 1.5%	日常拡大到達表 6~8月 7月5日現在 (1月1日付比の増減)		
				6月	7月	8月
新小岩	145	139	2			
西新小岩	123	122	2			
東新小岩	376	367	6			
奥戸	521	520	8			
本田	195	196	3			
立石	179	169	3			
青戸	237	232	4			
お花茶屋	220	222	3			
堀切	317	308	5			
二葉	255	249	4			
西亀有①	184	175	3			
西亀有②	107	108	2			
亀有	265	257	4			
細田	222	220	3			
高砂	258	242	4			
柴又	253	258	4			
新宿	195	193	3			
金町	175	175	3			
東金町	183	174	3			
東水元	301	293	5			
北水元	266	268	4			
幸田	255	260	4			
飯塚	198	170	3			
その他	259	250	4			
合計	5689	5567	89	6月15人	7月3人	8月人

1月1日付人員比 マイナス 122人 吉田分会長(本田)

320人の参加者で埋め尽された会場



6・23区民集会 安心の医療を 後期医療は廃止に

320人を超える参加者

6月23日(水)シンフォニーヒルズのアイリスホールで、『後期医療廃止、安心の医療を求める6・23区民集会』を開催しました。全体で320人を超える参加がありました。(東京土建葛飾支部207人)

集会では、橋本のおよさん



葛飾区内をデモ行進しました

がら、仕事ができる環境がないこと(今の社会の仕組みでは難しい)などが報告され、その上で、「せめて、医療費負担の軽減を」と訴えている。また、星谷委員長からは、のミニコンサートを交え、連帯のあいさつでは、東京保険医協会会長の拝殿さんから、同協会が行った医師へのアンケートで、医療費が高く、治療を中断したケースがあったという回答をもちょうなど、お金の問題が深刻であることや、病気がよって治療をしない



住宅デー 5年連続の3目標達成の本田分会。今年から就任した吉田分会長は、開口一番「達成

住宅デー 5年連続3目標達成 (本田分会) 『達成できてよかった!』

できて良かった。」と安堵の感を漂わせながら話してくれました。

「本田分会は、前分会長の小林さんの時から毎月の3回の会議(前四・分執・後四)に25人位出席者がいます。月に3回集まることで、住宅デーの訴えをみんなに伝えや

すくなっていたことが大きかったのかな?やはり、全体会議の効果は大きいですね。」

また、「今度は土建まつり。参加者は27人位すでに集まっています。」と、土建まつりに向けても準備万端の様子でした。



厚労省宛要請ハガキ

都議4人全員が賛同 土建国保守するため、要請ハガキを書こう

都費補助金現行水準確保のため、葛飾区選出都議会議員の事務所を6月17日に福岡社会保険対策部長、元井書記長、担当書記の3人で回りました。

この要請行動は毎年行っているもので2011年度、東京都の建設国保に現行水準の予算確保等や建設国保組合を育成強化することの要請です。議員より賛同署名をもらい、補助金獲得に協力してもらう目的があります。

要請行動のかがいがあり、地元都議の野上純子議員(公明党)・伊藤まさき議員(民主党)・佐藤由美議員(民主党)・樺山たかし議員(自民党)の全員から賛同署名が届けました。

大成功に終わった住宅デー 来場者・相談者は昨年の倍

今年で33回を数えた住宅デーは、念願の晴れに恵まれ、開催となりました。ここ数年の雨の中の開催から、今年は、梅雨時期の開催を避けたことや、事前の宣伝活動の成果から大成功で終わりました。

○実施会場数: 33会場
 ○参加者数: 765人
 ○来場者数: 3112人
 ○住宅相談: 56件
 ○3目標達成: 本田

今回の開催で、本田分会は、5年連続の3目標達成。また、全体の来場者数・相談数は、共に昨年の倍の数で、成功に終わったことを物語った結果になりました。

寅さん

マスコミが伝える虚像、伝えない真実...

私たちは新聞やテレビなどのマスメディアからの情報をもとに日本のそして世界の出来事の意味を判断しています。もしその情報に偏りや歪みがあるとしたら、私たちは日本・そして世界を正しく認識することができません。

チヨット前の話ですが、イラク戦争報道ではアメリカ軍に同行しての一方的報道、フセイン大統領の銅像を倒すイラク市民の模様...

フリーのカメラマンの撮った映像に、銅像を取り巻く広場に冷めた表情のイラク市民の姿があった。

一部の市民の姿だけしか報道されていません。マスメディアの報道の「情報操作」や「事実誤認」があるように思えます。

正確な報道は市民の立場にたつての報道でなくてはならない。

報道の操作をなくすには、ジャーナリストが国家を監視しなくてはならない。

日本でも1931年の満州事変で、勝ち進んでいく日本軍の姿を報道することで、新聞の販売数も増えた。そのかげで、中国民の殺された事実、略奪の様子は一切報道されなかった。

マスメディアが、市民の立場にたち、現実の報道を早くしていれば、ここまで醜くならなかったのでは。「事実の一つ」「真実は一つではない」

奥戸 4年目の晴れ やつたりの住宅デー



奥戸恒例の餅つき

【奥戸・教宣・星谷 聰】天祖神社に会場を移して、3年連続の雨でメゲていた住宅デー。今年も晴天、分会の仲間もびのびとした気分です。早くからテント14張りを用意し、楽しく段取りをしてきた。南奥戸小と奥戸小は運動会です。人が出がマイナマです。でもお客さんは包丁を預けると、ゆっくり会場に「おもちはまだですか」なんて。子ども達も、小沢涼ちゃんのタイコに合わせ、もちつき。これは人気でした。お客さん少ないから休憩用のテントも設置して、テーブルも。ゆっくり家族連れで楽しんでもいい。欲を言えば、もう少し人があれば満足なだけ。天祖神社の水屋の前、日影だし、水風船とスパーボールを「無料でいいからすぐつめてみな」と小沢夫妻と子ども達の担当がケツコウさんでした。実はボールすくいのは厚く破れにくかった様子なので、「上手」ってネ。お客さんには50円券を配りましたが、青年部美貴さん・

お花茶屋 やつたり晴れたよ！ チラシに載らなかった サブライズも



グッピーすくいは人気

【お花茶屋・教宣・笹原恵子】白鳥小の運動会・亀サンまつり・各菘浦まつり！人出の足を引っ張る要素は多々。でも雨さえ降らなければ、何とかなる。チラシに間に合わなかったが、「医療生協」と「ブラ」が参加してくれました。包丁とき・受付・工作・売店どれもベテランの手伝いにより、無事終了しました。金魚ならぬグッピーすくいは「丈夫」とはいえ熱帯魚。持ち帰った後のトラブルを心配したのですが、梶原さんの適切な声かけで無事終了。

有 亀 大変有効な行事 地域住民との親睦・宣伝



簡井工務店でお出迎え

【有亀 教宣・三田 菜二】第33回住宅デーが6月6日「日曜」に簡井工務店の作業所をお借りして開催しました。地域住民との親睦・宣伝、東京土建の理解を得るためには大変有効な行事です。簡井工務店の作業所をお借りして開催しました。地域住民との親睦・宣伝、東京土建の理解を得るためには大変有効な行事です。

第33回住宅デー開催

やつと天気にも恵まれた！ 33の会場は大盛況

新企画も展開し来場者を迎える

味の落ちた刃先を普段はノミやカンナ使う大工さんが数種類の砥石を使いこなし砥ぎあげていく。本来の切れ味が甦った。

幸田 事前の宣伝・晴天で大盛況 美味しい風に誘われて

【幸田・教宣・伊藤兼夫】拡大に続き、休む間もなく、「住宅デー」を開催。例年通り区立西水元宮田公園で、包丁砥ぎや住宅相談会などがあり、大盛況となった。住宅デーは、進藤実行委員長、土屋副実行委員長を中心に、拡大行動の企画を練って、何度も協議を重ね意見を出し合って、より良いものに仕上げた。ここ数年の雨天続きとは違い、良く晴れた空に、「イカ焼き」の香ばしい煙と、「富士宮風焼きそば」の焼きたての湯気が立ちあがる。この狼煙に誘われて、新聞紙に包んだ包丁を片手にした来場者で賑やかになる。切れ

東新小岩 久しぶりの晴天下 組合員と主婦の33人取り組む

【東新小岩・教宣・佐々木 経昌】第33回住宅デーを6月6日開催し、わが分会は「千代の湯船」と「須磨公園」の2会場を取り組み、包丁とき、まな板削りと住宅相談。その他、もつ煮込みと子供対象の景品付きルーレット、主婦の会ミニバザー、まな板販売など組合員と主婦で33人が参加協力し、行いました。



初企画のルーレットで遊ぶ子供たち

この日、朝早くから晴天に恵まれ、夏日となり、役員は会場設営に汗を流す。今年も13年ぶりにもつ煮込みを行い、生もつ煮込みだったので大変な思いをしたようです。作業場は仮称分会農園。担当者は、牧野さん・添田さん・西元さんほか。今回はやめよう？担当の皆さん。子供対象のルーレットは初めての試み。西元さんの手作りでも子どもが喜ぶようなルーレット。しかし、お客さん（子ども）が集まらず残念でした。お目当ては土建まつりですよ！と意欲を燃やす西元さんでした。主婦の会ミニバザーは、品物も少なかったものの7割位売れたとのことでした。朝早くから参加の皆さんお疲れ様でした。

東水元 ごくろうさまでした 有資格者を相談員に



相談コーナーは準備万端ではあったが...

【東水元・教宣・林崎正一】6月6日(日)東水元分会は、野田材木店作業所を借りて開催されました。参加者の皆さんは早くからテント設営やら色々準備を手伝っていただき、早めの来場者に備えていました。当日は好天に恵まれ、9時頃より受付を始めました。出足が良かったのですが、客足が中だるみする中、気温だけは上昇して、火を使う焼きもち・焼きソバの担当の皆さまは暑い中、本当にお疲れ様でした。建築相談コーナーには有資格者をそろえ、準備万端でお待ちしていました。残念ながら雨漏りの1件だけでしたが、今回の色々な反省面も踏まえ、来年に活かしていきたいです。

高砂 今年も念願の晴天に 来年はイベントを増やそう



住吉児童遊園の会場

【高砂・教宣・小林總一郎】久しぶりの晴天に恵まれた住宅デーのような気がした一日だった。6日朝、私は児童遊園会場担当で、柴田さんが運んできた会場の資材を下ろしてテント設置から始まる。公園の葦張り屋根の休憩所の上を3間×4間の大きいブルーシートで覆い、作業場を作る。9時頃から主婦の会の人たちも見えて、風船・のほり旗・横断幕・ピラなどを手分けして取り付け。10時の開場を待つ。10時から包丁やまな板を新聞紙に包んで近所の人たちが集まってくる。受付開始で、係の人たちが包丁の柄に名前を貼って、砥ぎ場

新小岩 新小岩分会Tシャツ お揃いのグリーンで気分転換



おそろいのTシャツでお出迎え

【新小岩・教宣・西園澄義】6月6日(日)に新小岩児童遊園公園で、恒例の住宅デーを行いました。今回は分会長の提案でお揃いのTシャツで気分も一転、グリーン色がとても皆さんお似合いです。分会では、新たに2張りの児童遊園公園で、恒例の住宅デーを購入して、工作の部とかき氷。それに花の小鉢の販売を。たくさんの子供たちの参加あり、にぎやかでした。住宅相談は3件。また、火災報知機の相談などの受け付けも行いました。包丁ときは、お天気がよく、暑い中での作業。佐藤さん・藤本さん・石橋さんの3人、63本低いでいただき、本当にお疲れさまでした。今回はお手伝いに18名参加いただきました。暑い中、お疲れ様。冷たいビールがのどにしみたよ。

西新小岩 新会場・新企画でお出迎え 来年に向け希望が見えた



四丁目会館の会場でお出迎え

【西新小岩 教宣・堀米 弘】6月6日、4丁目町会会館にて開催しました。天気も良く、朝から晴れ。朝から早くから参加の皆さんお疲れ様でした。包丁研ぎ100本・まな板削り58枚・住宅相談数件・工作教室・ミニバザーも人気でした。特に親子連れの子もあち、無料券で食べられる綿あめとかき氷にはびびり顔。喜んで食べていました。(両方で150個ほど)全員で片づけ、夕方には分会センターにて反省会を兼ね、お疲れ様会をもって無事終了しました。各担当者の組織の皆様、本当にご苦労様でした。

西亀② 野菜も完売・工作も好評



近所さんが遠切れませんでした

【西亀有第2・教宣・折笠和子】お天気を味方につけ無事終了。包丁・まな板・網戸張替えと、昼過ぎまで近所さんが遠切れませんでした。葛飾元気野菜も完売し、銅板も好評です。住宅相談のないのが残念ですが、土建で親切な人もうつつながりが大切なかも。手伝いの役員さんお疲れさまでした。

柴又 事前の宣伝効果！ 地元以外からの相談者も



地元以外からも相談者が来場

【柴又・教宣・市瀬隆】6月6日は、前日の下準備、当日の天気心配をよそに、良い天気に恵まれた住宅デーでした。柴又名物焼きそばをはじめ、包丁研ぎ・まな板削りは無論のこと、子供工作・野菜販売等の企画で取り組みました。今年も、新聞等の宣伝が良かったのか、地元以外の所からの住宅相談・網戸の張替への依頼もありました。しかし、思ったよりも人数が少なく、会場が閑散とする場面もありました。後で分かっていたことですが、地元行事と重なったようです。来場者数180人 研ぎもの168丁 削り物45枚 住宅相談4件 参加頂いた皆さんおつかれさまでした。

堀切 晴天開催 予定外のかき氷も手配



天候に恵まれ臨時でかき氷も

【堀切・教宣・細貝文洋】福祉とまちづくりの「第33回住宅デー」いつもは6月末の日曜日開催でしたが、梅雨に入っている「雨」の開催が多かったのですが、今回は6月の第一日曜日とギリギリになりました。その他の乾物も完売となり、当日参加の皆さんも笑顔が見えた来場者に向けて希望が見えた住宅デーとなりました。梅雨に入る前だったのか、オモイッキリ晴れた、前日まで予定に無くなりました。「かき氷」も行事になりました。当日組合員さん等の参加は、今までになく31人「手摺りボランティア」は3件「住宅相談」は「改修工事」等2件。包丁研ぎは25といつもより少なめ。【金魚すくい・300円】「かき氷・100円」【ヨーヨー・30】「焼きそば・80食」「フランクソーセージ・160」と6群の松浦さんの(ミニカー)木工工作も多数お子さん達が製作なども楽しんでやっています。当日の搬参加者は、大人32人子供が73人でした。

葉 喜ばれた綿あめ・かき氷 工作・ミニバザーも人気



工作教室・ミニバザーも人気

【二葉・教宣・私市 幸子】6月6日(日)梅雨のど真ん中をさけ初旬に行われた「住宅デー」は、数年ぶりに晴れとなり、朝8時には、南綾

瀬地区センター公園に、分会役員・仲間20人が結集。男性たちの手なれたテント張りにより各ボジションが決まりました。10群の綿あめ作りのお得意な群長の寺井さんが仕事の都合でお休みのため、私が綿あめ担当となり、丸くころこ良終了しました。各担当者の組織の皆様、本当にご苦労様でした。

本 田 大成功 外国人が工作に挑戦



来場者が300人を超えました

【本田・教宣・高橋清】今年も晴天の中の住宅デー。前もっての宣伝・ポスターが貼って、地域住民に宣伝を貼った成果が地域の皆さんに伝わりました。第1会場では、外国人2人が竹トンボ工作に挑戦しました。熱心に取り組んでいたのが、指導員も真剣に指導しました。完成して、空高く飛ばして、驚きの顔で喜んでいました。指導員も指導したか良かったと、ほっとしました。何でも相談できる住宅建築のプロがいることをアピールしていきます！

参加者42人、参加された皆さん、朝早くからお疲れさまでした。

第18回かつしか土建まつり

ご近所さそって参加しよう

7月25日(日)に青戸平和公園で開催

楽しい企画で待ってるよ

ふわふわ・ミニSし・サンバ・大地選会



昨年の土建まつり 抽選会に集まる来場者

6月の第33回住宅デーに続いて、7月は土建まつりです。7月25日の日曜日、青戸平和公園にご家族、ご近所をさそって楽しみましょう。今年18回目を数える「かつしか土建まつり」は、今年もさまざまなイベントを企画しています。全分会と青年部・主婦の会・建長会での売店や、フリーマーケット。サンバ・バリ舞踊・葵と楓など中央舞台でのイベント。工作教室、さらには、昨年同様にミニSし、フワフワやスタンプラリー。新しい試みとして大道芸のトムトムもお出迎え。区民と楽しく交流する場として今年もグレートアップして開催します。

また、葛飾区、同教育委員会の後援をうけた催しです。新しく加入された皆さんもふくめ、仲間と家族と区民の交流の場としてぜひ成功させましょう。



支部からは58人が参加しました

日比谷野音

6・11怒りのかあちゃん集会

『お父ちゃんに仕事を』会場を埋めた怒りの3365人

【主婦の会・教宣・大山艶子】炎天下の中、「お父ちゃんに仕事を」「私たちの大切

な建設国保を守り、一元化など困る」「憲法9条を守り戦争に担担する日本から基地をなくして」と政権は変わっても少しも良くならないくらしに黙っていられないと、6年ぶりに「主婦の会」

独自で怒りの集会を開催。オープニングの沖縄エイサー、秋父の屋台だいにこと

にぎやかに始まり、それぞれ舞台では怒りのアピールや寸劇で盛り上がり、「かえる」「まもる」とアピールにこえました。色とりどりの赤や黄色のそれぞれのイメージカラーでいかにも女性らしい集会でした。黙っていてもくらしや平和は守れません。私たちかあちゃんたちのパワーを集め、政治の流れだつて変えてやります。投票率だつていつも女性の方が高いんです。



署名のお願いをする清水事務局長(北水元・右)と井口さん(幸田・中)

青砥・新小岩駅頭で訴える アスベスト被害の救済を 後期医療の廃止を

青砥駅頭宣伝 署名訴え、20筆

提起して約2年。首都圏アスベスト訴訟の第10回目の裁判が東京地裁で行われた6月30日(水)のこの日、青戸駅頭で、アスベストの救済を求めて署名活動をしました。参加者は、首都圏建設アスベスト訴訟の事務局長の清水さんを始め、労働対策部を中心に18人。

署名は20筆集まり、チラシの入ったポケットティッシュ1000個が、1時間足らずでなくなりました。

提起してから2年もの時間がたち、221人いた原告の約半数は、すでに死亡しております。一刻も早い解決が求められます。原告・遺族への謝罪・補償はもちろんのこと、被害拡大を防止するための抜本的なアスベスト対策法の制定が求められます。

新小岩駅頭宣伝 13人が参加

6月15日(火)後期高齢者廃止の訴えを新小岩駅北口で行いました。(後期高齢者医療制度は今すぐ廃止、安心の医療実現をめざす葛飾の会主催)

東京土建からは、新小岩・西新小岩・東新小岩・奥戸の

ファミリーカード の提携店募集 登録料・年間費は無料

現在1028店まで広がっているファミリーカードの提携店を組合のより魅力的なものとして、新たな提携店を増やしていくためにお店のご紹介をお願いします。分会や仲間内でよく利用している場所や新規で始めた知り合いの店など情報お待ちしています。登録料や年間費は無料ですが、組合員への特典は必要となります。各分会1件を目標に7月、8月で取り組みます。



ティッシュを配る磯さん(新小岩)

4分会から13人が参加しました。新小岩駅頭で、街頭演説をしながら、署名のお願いとテ

イッシュ・チラシの配布をしました。利用者が多い新小岩駅ではありますが、5月に行った亀有駅頭宣伝とは街頭演説できるスペースの違いからか、立ち止まって話を聞く人が少なかった印象がありました。今後も安心して医療を受けることをめざし、後期高齢者医療制度の廃止を訴えて、葛飾支部としても運動を進めていきます。

青戸分会 芳井副委員長

住宅デー相談で手すり取付け 仕事につながる可能性



芳井副委員長(青戸)

住宅デー当日、青戸分会の青戸平和公園会場では、手すり取付の相談が2件ありました。その一人の方は、チラシを見て来場。最初は、耐震の相談の話だったのですが、無料で取り付ける手すりの話が進み、玄関・階段に取付を希望。1か所だけという決まりから、玄関に取付をすることにしました。



取り付けた手すり

連絡を取り合い、住宅デーから4日後に取付に伺った芳井副委員長。「取付にはそれほど時間はかからなかったですが、取付が終わると本当に喜んでいました。『無料で良いんですか?』と確認されたほどでした。希望のあった階段の取付は、有料となるため、見積りを出して、検討していただいています。無料とはいえ、仕事につながる可能性がある取付でした。」と、小さなキッカケが、仕事につながる可能性があることを話してくれました。